

2016年2月1日

サイエスト株式会社との業務提携について — 中堅・中小企業の海外展開をグローバル人材で支援 —

日本プライベートエクイティ株式会社
URL: <http://www.private-equity.co.jp>

この度、日本プライベートエクイティ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:法田真一、以下「JPE」という。)は、サイエスト株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 塚崎義直、以下「サイエスト」という。)と業務提携契約を締結、中堅・中小オーナー企業の事業承継支援にあたって、サイエストと連携することで、海外展開をはじめとしたグローバルな成長戦略の策定と実行を推進する体制を構築します。

JPEは、中堅・中小企業に特化した“事業承継ファンド”の運営会社ですが、昨今は、後継者不在という事業承継問題の解決だけではなく、成長戦略を実現するための支援への期待も高まっており、特に、“海外展開”は、中小企業にとって避けて通れない、成長戦略の1つといえます。

そうしたなか、サイエストは海外事業経験が豊富で、海外事業への知見やネットワークを有している上場企業役員 OB や海外現地法人の元代表といったエキスパート人材を、海外事業の顧問として国内外の企業に紹介する“グローバル顧問”サービスを展開しており、2,000 名を超える海外事業のエキスパートが、中小企業から大企業まで、さまざまな企業の海外展開を実行支援型で包括的にサポートしています。

よって、特に、JPEが投資対象としている中小企業は、人材や資金面で経営資源が限られており、“海外展開”にあたっても、最終的には“人材”がポイントとなることから、本業務提携によって、全国の中堅・中小オーナー企業の“資本と経営の承継”という課題を解決すると同時に、“海外展開”という成長戦略の策定と実行も総合的に支援できる体制を構築します。

以下、本件の概要と背景について、お知らせいたします。

1. 業務提携の内容

- JPEは、事業承継問題を抱える中堅・中小オーナー企業や事業再編の対象となった大企業子会社を資本面や経営面で支援するにあたって、特に、海外事業の展開については、サイエストの“グローバル顧問”と積極的に連携を図ることで、投資先企業の成長戦略実現と企業価値向上を図ります。
- サイエストは、JPEの投資先や投資候補先で、海外への事業展開のニーズや潜在的な可能性を秘めている企業に対して、“グローバル顧問”を通じて、海外事業に関する成長戦略の策定や実行支援をおこない、企業価値の向上を実現します。
- 両社は、“事業承継” “海外展開” “シニア人材”というキーワードを軸に、全国の中堅・中小オーナー企業の課題解決と成長支援を総合的に支援します。また、両社のソリューションを提供できる中小オーナー企業の顕在化を図るため、相互のネットワークを活用し、セミナーの共同開催や地域金融機関との連携等も積極的に展開します。

2. 業務提携の背景・目的

(1) 中小オーナー企業の“課題解決”から“成長支援”へ

JPEは、後継者不在で悩む中堅・中小オーナー企業に対して、“事業承継ファンド”として資本面と経営面での支援を行い、事業承継支援と企業価値向上に取り組んできました。

しかし、中小企業にとって、これまでの延長線上に成長戦略を描くことが難しい時代となり、特に、TPP(環太平洋連携協定)による市場開放が目前に迫るなか、これから必要とされる成長戦略の1つが“海外展開”であることは明白でありながらも、具体的な戦略や人材が欠けており、将来の見通しが立っていないのが、今の中小企業の現状であると認識しています。

JPEでは、本業務提携により、サイエストが展開する“グローバル顧問”サービスをJPEの投資先や投資候補先の中小オーナー企業にも提供することで、後継者不在という“後向き”的課題の解決や短期的視点での経営支援にとどまらず、“海外展開”という中長期的な成長戦略の策定や実行といった“前向き”な支援をおこないます。

特に、最近では、成長戦略を実現するにあたり、プライベートエクイティファンドの力を積極的に活用しようと考える企業経営者も増えていることから、JPEでも、こうしたニーズに積極的に対応していくため、資本面と経営面における支援に加え、海外事業に関する戦略立案やプロジェクト推進、海外の販路開拓支援、海外現地生産体制の構築・改善等の事業面での支援を積極的に展開し、投資先企業と共にリスクをとり、新しいマーケットへと挑戦していきます。

(2) 中小オーナー企業の根源的価値を顕在化

JPEでは、事業承継をはじめ、“資本と経営における課題”を抱える中小企業に対して、ファンドという立場から課題解決と成長支援に取り組んできましたが、資金や人材といった経営資源が限られている中小企業の多くは、“海外展開”という課題には手つかずの状態でした。一方、ファンドとしても、“海外展開”といった中長期的な視点での取り組みが必要な課題に一定期間内で具体的な成果を出すことには限界があったのも事実です。

本業務提携により、中小オーナー企業の海外展開に際して、“グローバル顧問”を通じ、現地事情に精通したネットワークやノウハウに基づいた実務支援や幅広いグローバル人脈の活用等が可能となり、中小企業の現場目線や経営実態に即した、現実的かつ実践的なソリューションが提供できると考えています。さらに、ファンドが株主として経営にも参画し、後ろ盾となつたうえで、海外事業のエキスパートを迎え入れることで、経営と一体感のある成長戦略の策定と実行支援が可能となります。

JPEとしても、これまでの経験を踏まえ、“最後は人材”と考えているがゆえに、サイエストの“グローバル顧問”という事業に共鳴し、本業務提携を通じて、中小企業の現場に、中小企業目線でのソリューションを提供することで、中小企業が秘めている根源的価値を顕在化させ、成長へのエンジンへと変えていきます。

(3) 地方の中小オーナー企業への時代の要請に即した支援

昨今、“地方創生”や“TPP”“一億総活躍社会”が、日本経済の大きなテーマとなるなか、特に、地方の中小オーナー企業は、「事業承継問題の解決」と「成長戦略の実現」という、後向きの課題と前向きな課題に同時に取り組んでいく必要に迫られています。

JPEでは、これまで事業承継ファンドとして、地方の中小企業が抱える後継者問題に積極的に取り組んできましたが、本業務提携により、地域経済を支える中小企業に、“グローバル顧問”を通じて、海外展開を中長期的な視点で支援することは、“TPPの活用”や“地方創生”につながるほか、シニア人材の活躍の場が地方においても増えることで“一億総活躍社会”的実現にもつながるなど、まさに時代の要請に即した支援であると考えています。

以上、本業務提携は、JPEが、投資先の企業価値向上を実現するためのソリューションを拡充するにあたり、特に、“海外展開”的支援を主眼に置いたものですが、今後も、JPEの中立性を維持しながら、社外のパートナーと積極的に連携し、中小企業の事業継続と企業価値向上への支援体制を強化し、“事業承継”と“成長戦略”を同時に実現するファンドとして、中小企業の資本と経営を未来へと継承していきます。

3. 各社概要

□ サイエスト株式会社 <http://cyestc.com/>

本社所在地	東京都港区赤坂二丁目 17-69 赤坂フェニックスビル 3F
設立	2013年5月
資本金	10百万円
代表者	塚崎 義直
事業内容	グローバルビジネスの総合コンサルティングサービス、 グローバル人材紹介事業

□ 日本プライベートエクイティ株式会社 <http://www.private-equity.co.jp/>

本社所在地	東京都千代田区九段北1丁目14番21号 九段アイレックスビル 6F
設立	2000年10月
資本金	60百万円
代表者	法田 真一
事業内容	中堅・中小企業の事業承継や事業再編を対象とした プライベートエクイティファンドの運営、コンサルティング

4. 本件に関するお問い合わせ先

日本プライベートエクイティ株式会社

東京都千代田区九段北1丁目14番21号 九段アイレックスビル 6F

Tel:03-3238-1726 Fax:03-3238-1639 担当：企画部 (info@private-equity.co.jp)

以上